



なきごえ

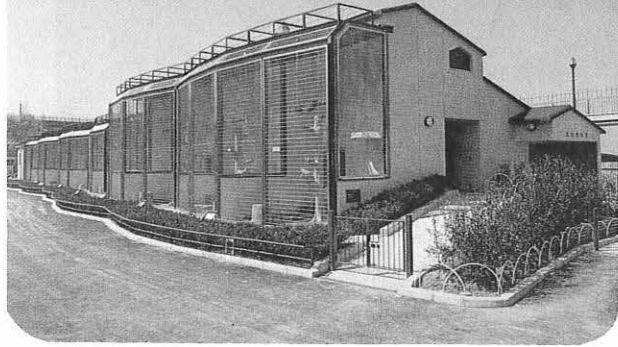


1986

6

大阪市
天王寺動物園協会

動物園グラフ



総面積511㎡あり、動物舎の金網は全てステンレス製です。



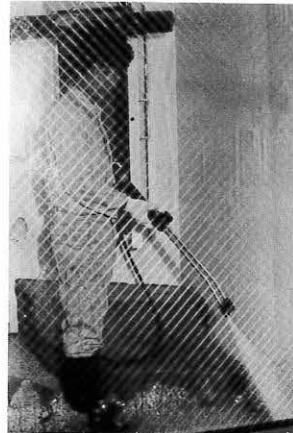
旧サル舎にかけてある案内版もなかなかユニークです。

新サル舎オープン!

レクチャールームの南側にこのほど新しいサル舎が完成しました。全部で14室ありますが、その内マントヒビなどの4室は宝くじ協会からの寄贈によるものです。大変見やすくなったサル舎をぜひご覧下さい。(構成：編集部)



シシオザル



掃除は高圧洗浄器で行いますので簡単に美しくなります。



天井は採光・通風・換気が十分できるようになっています。

ブラッサゲノン



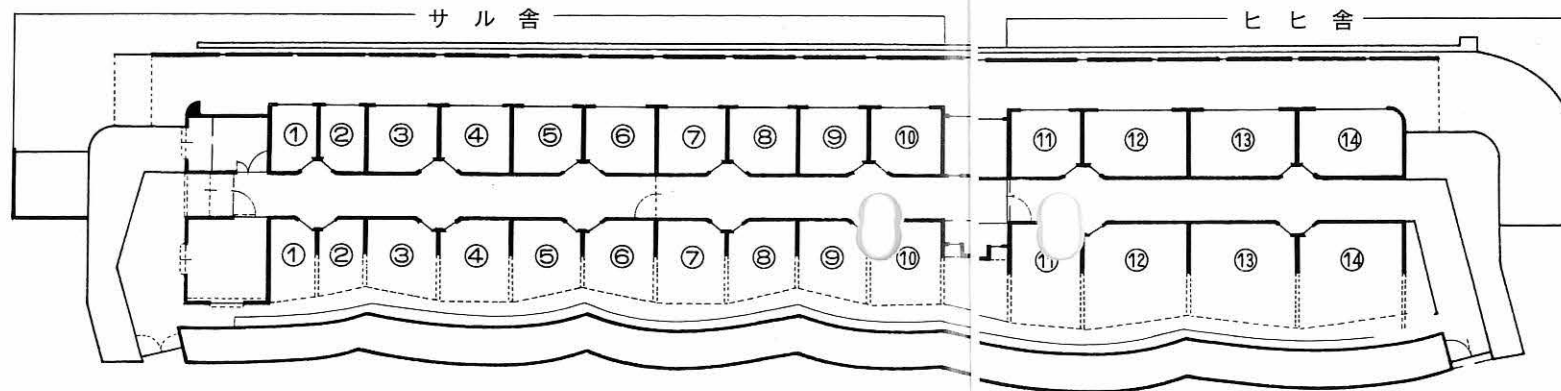
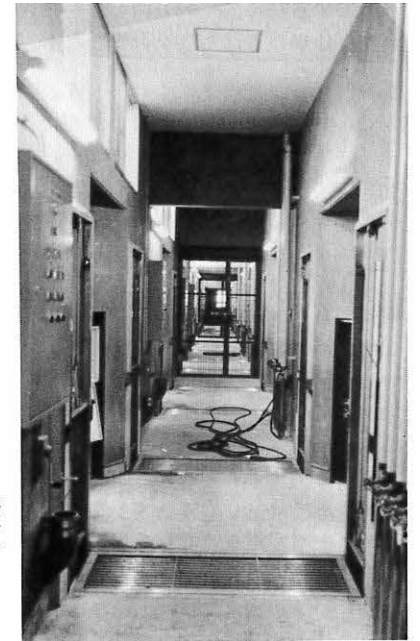
フサオマキザル



マントヒビ



高い飼育管理通路は明るくて、安全対策にも十分配慮がなされています。



新サル舎ヒビ舎展示動物名

- | | |
|-------------|------------|
| ① フサオマキザル | ⑧ バタスザル |
| ② カニクイザル | ⑨ アジルテナガザル |
| ③ ブタオザル | ⑩ フクロテナガザル |
| ④ シシオザル | ⑪ フランソワルトン |
| ⑤ スーティマンガベィ | ⑫ ドリル |
| ⑥ サバンナモンキー | ⑬ マンドリル |
| ⑦ ブラッサゲノン | ⑭ マントヒビ |

4・5月の動物園日記

- 4 / 10. フクロギツネのメスの袋に入っている子供が確認されました。
- 4 / 12. マレーグマが交尾しました。
- 4 / 13. アビシニアライオンが交尾しました。
- 4 / 16. オランウータン“サツキ”の妊娠鑑定のため、X線検査を行ないました。
- 4 / 17. 新サル舎ヒビ舎が完成したので、今まで飼育展示していたサルアパートからサル14種の移動を開始しました。ニホンザルが1頭生まれました。ニホンザルは、これが本年2産目です。

- 4 / 18. マナヅルが交尾しました。
- 4 / 19. ハイロカンガルーのメス“ポシェット”の子が袋の中から外に落ちてしまったのですぐに袋にもどしました。
- 4 / 20. 第12回動物のお話とスライドの会「キジ類について」が開かれました。
- 4 / 21. フクロギツネの子が、母親の袋より初めて出ました。ネコ科のベンガルヤマネコやジャングルキヤット、ポプキヤットにワクチンを接種しました。
- 4 / 21. 新サル舎・ヒビ舎へのサルの移動を完了しました。

- 4 / 22. 昨年生まれのベニジュケイが産卵しました。
- 4 / 23. オランウータンのメス“サツキ”に、育児教育のため、ゴリラの出産、育児のビデオをみせましたが、興味を示しませんでした。
- 4 / 24. キーウィ舎用の腐葉土を採集するため、箕面方面に出張しました。
- 4 / 25. バーバリシープのメスが1頭生まれました。
- 4 / 25. ネコ科のカラカル、オオヤマネコにワクチンを接種しました。
- 4 / 26. 新サル舎・ヒビ舎のオープンセレモニーが催され、セレモニーの後、一般公開しました。
- 4 / 27. オランウータン“サツキ”(15歳)が、元気なオスの子を、早朝に出産しました。

- 午後、アジアゾウの“春子”が、観客の投げたエサを拾おうとして堀に転落、約60分かかって運動場へもどりました。春の動物園まつりが始まりしました。
- 4 / 28. ニホンザルの子が生まれました。(3産目)
- 4 / 29. オランウータンの子を人工哺育に切り換えました。
- 5 / 1. 第13回動物のお話とスライドの会「ゾウのお話」が開催されました。
- 5 / 3. ホッキョクグマが連日交尾しています。
- 5 / 5. 春の動物園まつりが閉幕しました。
- 5 / 9. シュバシコウが3つの巣でふ化しました。

サル舎完成記念座談会

出席者 樽本飼育係長
 浅田主任 (ホッキョクグマ担当)
 原田係員 (サル担当)
 山野係員 (キリン担当)
 柴田係員 (ゾウ担当)
 土谷係員 (クマ担当)
 榊原獣医 (南園担当)
司会 大野係員 (ゴリラ担当)

— まず最初に、一般公開して10日程過ぎたわけですが、仕事の方はもうなれましたか。

原田 いや、まだまだなれません。動物舎はずい分広がっていますし、擬岩などがこっているため掃除には随分時間がかかっています。ただ動物達にとっては、日当たりや通風がよく、それにサル同士の

トラブルもなくなったのでのびのびしているように思います。でも、掃除のことですが、新しいためよれが目立つし、掃除には張り合いです。手抜きが出来ず困ったものです。(笑) ほんとに、贈呈式までは気がつかいましてよ。

浅田 まだまだなれていないので、いまのところ南園の飼育係員全員ができるだけ応援していますが、



浅田主任

一人だと朝夕で4時間もかかってしまいます。最新のデンマーク製の高圧洗浄機はなかなかのもので、高い所やひどい汚れも簡単に落ちますね。それに、管理スペースも広く明るいし、安全な作業ができます。

山野 サル達も心配していたより意外と早く新しい建物になれたようです。

— 飼育管理に新しい方法を取り入れたと聞いていますが。
原田 べつに新しいというわけではないのですが、従来の主な餌であった果物やサツマイモ、ニンジンなどは約半程度に減らして、サル用のペレットとビスケットを中心に与えるようにしました。以前のサル舎では給水設備が不備でしたため、十分に水を飲むことができませんでした。そのためペレットなど

はあまり与えることができなかったのです。これからはペレットの利点を生かせるのではないかと考えています。



土谷係員

— 話は前後しますが、新しいサル舎建設の経過について少しお話し下さい。
樽本 以前のサルアパートは昭和36年度に建設され、当時の、出来るだけ多くの種類を展示するという流れの中では高い価値のあったものと思っています。しかし、その為、一つ一つのスペースが狭く、又、湾曲した建物であるために、日当りの悪いところや通風も悪くなっていて、飼育担当者や動物達も長い間ガマンをしていたかもしれません。

原田 夏はサウナに入っているみたいでしたし、冬には十分な暖房も出来ませんでした。

樽本 天王寺動物園も70周年を迎え、拡張工事の一環として、夜行性動物舎に次いで、総工費1億6千万円、その内5千万円は宝くじ協会の寄附で建てることができました。建設するに当り、多くの職員の経験と知恵を生かすため、何回も会議を行ないました。ただ、サルといっても、形態、生態も随分違うし、それらをすべて満たすことはなかなかむずかしいと思います。が、最初に話があったように1つ1つの展示スペースが広がっていますので展示種類数は2種少なくなっています。これからの動物舎はこのような傾向になっていくのではないのでしょうか。その他、安全面からサルにも人間の方にも細かい所に多くの改良点がありますよ。

— 動物の移動もうまくいったようですね。

榊原 移動のスケジュールは4月の17日~21日ということに決めました。ただし日曜日には行えませんので、5日間の予定でしたが、意外とスムーズに進み、4日間で完了しました。それに各自の分担も決めた結果的には、いろいろありましたが、うまくいったと思います。全部で14種35頭もの動物を日常の作業をこなしながら行うわけですから大変でした。一度にこれ程の動物を移動させた経験もありませんし、危険度の高いサル類もありましたから不安もありましたね。



榊原係長

— どのような方法で行ったのですか

榊原 今回はかなり危険な動物もあったのですが、出来るだけ麻酔は行わずにやろうと決めました。シュートのところに移動箱をそなえて取り、いわゆる箱取り、という方法と直接捕獲網でつかまえる方法で行いました。

浅田 ダブルネットは大成功でしたね。

— ダブルネットってなんですか。

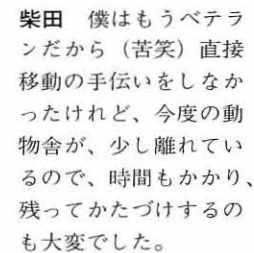
浅田 ダブルネットと言うのは、簡単に言えば、移動箱の中にサルがとびこんだ時、ケガをしないように中にゴルフネットを張ったんです。これがなかったら3頭位は死んでたかも知れません。

これは僕の発明と書いて下さいね。(笑)



小谷係員

小谷 あの時はすごかったですね。ドリルの箱取りの時ですが、僕と土谷君、2人で150kgありますが、おもしろい箱の上に乗ってたんです。ドリルのオスが箱に飛び込んだ時、その勢いで箱が30cm程も動きましたよ。



柴田係員

土谷 ほんとにびっくりしましたねえ。そんなに大した体でもないのに、野生動物はすごいなあと思いました。

柴田 僕はもうベテランだから(苦笑)直接移動の手伝いをしなかったけれど、今度の動物舎が、少し離れているので、時間もかかり、残ってかたづけするのも大変でした。

樽本 仕事の分担も予定通りで、共に事故もなく行えたのはチームワークのたまものだと、感謝しています。

— 今後新たに入る予定の動物はあるのですか。

樽本 今回、展示種数を減らしたため、3種7頭は他園などにトレードしました。フクロテナガザルはメスだけなのでぜひ花メスをいれたいし、シシオザルも早く若いメスを入れねばと努力しているところです。今後少し展示の変更も行って、たとえば原猿類のキツネザルの仲間も飼育展示したいと思っています。

— 原田君は飼育してみたいサルはいますか



山野係員

原田 そうですね、フランソワルトンの飼育もうまくいっているのでコロブスなどのリーフイーターの仲間をもっと飼育してみたいと考えています。

柴田 キンシコウ(イボハナザル)とか、テンザルなどもねえ。
樽本 むずかしい注文のようですね。
山野 そんなのいれたら、又、気がうがな。

原田 まあキンシコウはともかく、リーフイーターは奥の深いサルやと思いますねえ、研究してみたいなあと思っています。

— 最後に榊原君、なにか。

榊原 以前はサル同士がアミ越しによくけんかして、負傷することがたびたびあり、大変でしたけど、もうこれからはそんなこともないし、衛生面もずいぶん良くなっているの、少し楽になるでしょう。どんどん赤ちゃんがうまれて、群れ生活しているサルは、群れで飼育していくようになればいいなあと思っています。



大野係員



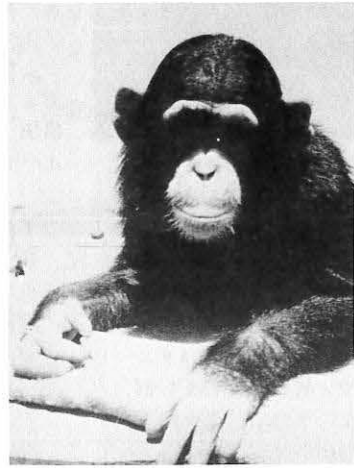
— 今日はおいそがしいところ、ありがとうございました。まあ動物舎の完成というものは飼育展示するようになってからが第2のスタートかもしれません。そういう意味では、動物舎の完成というのではないのかもしれないと思います。その主役である多くのサル達が健康に生活していけるよう皆さんが一層努力されることをお願いして、今日の座談会を終りたいと思います。

(文責：大野 尊信)

リッキーと共に

§ はじめに

昭和57年12月9日にただ一頭いたオスの“リカ”が突然死亡してしまいました。朝、いつものように寢室をのぞいてみると、うつぶせになっていて、動かさずじまっています。前日までとても元気で、餌も食べていたのに突然の死でした。その後、ずっとメスだけでしたが、昨年6月19日にオスのチンパンジーが入園してきました。



ちょっとおすまし

§ リッキーの入園

オスの名前はリッキーといい、彼は静岡市の日本平動物園で生まれました。両親はボコとディジーで、生まれた時2030gだったそうです。リッキーという名前はリチャード・リーキーという有名な人類学者の名前をとったものです。

リッキーはとてもさみしがりで、入園当日もタオルをしっかり抱きしめてやってきたのです。当園に来てからもタオルを放そうとはせず、無理矢理放そうとするとギャーギャーと泣き叫んでいました。今年の2月8日で3才になったのですが、今でもなにかにしがみつかなければ寝つけないようです。リッキーは人間にたとえると小学生になったばかりくらいです。



外に出してもらって大はしゃぎ

人間の子供ではどうでしょう。まだ、お母さんのおっぱいにしがみつかなければ、寝つけない小学生もいるのではないのでしょうか。

さて、リッキーの好物といえば、果物はもちろん、

ムシイモ、トマトなどです。今はあまり多く食べませんが、多くの種類を与えるようにしています。体重は4月現在17kgで、毎日抱いたりして散歩するのですが、最近抱くと、とても疲れる程になりました。日本平動物園ではある程度しつけがされていたので、こちらに来てからの飼育が楽だったのですが、一つ困ったことが起きました。

§ 困ったこと

いつも抱いているタオルの糸をほどこいて食べてしまうのです。ある日、お尻から何かぶら下がっている、とお客さんから通報があり、見てみると糸が出ているではありませんか。タオルを食べていたのです。餌が足りないのかもしれないとすこし多めに与えてみても残すだけです。タオルを取りあげると、私から離れようとしません。しかし、数日後、私が休んだ日に私の代勤者が、タオルのかわりに作業着をいれてやったところ、次の日から便の中には糸が混じらなくなりました。糸を食べた原因はわかりませんが、今ではもうそんなことはなくなりました。

§ 赤ちゃんの好きなリッキー

毎日リッキーと遊んでいます。最近はとても力が強くなり、綱引きをしても負けていません。よく園内を散歩したり、芝生の上で遊んだりしているのですが、リッキーは子供が大変好きなようです。こんなことがありました。



アーンしてお口の検査

お客さんが2人やって来、1人はリッキーをつかまえようとしたのです。リッキーはとてもいやがって近付こうとしません。もう1人は両手を前に出してやったのです。そうするとリッキーはその人の腕にぶらさがって遊び始めたのです。そして、何分かつとその入園者に抱いてくれという仕草をしたのです。

また、こんなこともありました。小学生がリッキーを見てこわがり逃げ回ったのです。最初のうちリッキーはその小学生に対して友好的に接していたのですが、逃げ回ったので、自分より弱いと判断でも

したのでしょか、その時からリッキーと小学生の間の友好関係はなくなりました。こんなふうにはリッキーは初めての人に対して自分の友達になれるかどうか見ているのです。

いつものように外で遊んでいる時、リッキーのやさしい一面が見られました。それは1才位の赤ちゃんを抱いたお母さんがリッキーの横にやって来た時のことです。リッキーはいつになくその赤ちゃんの



ひと休み

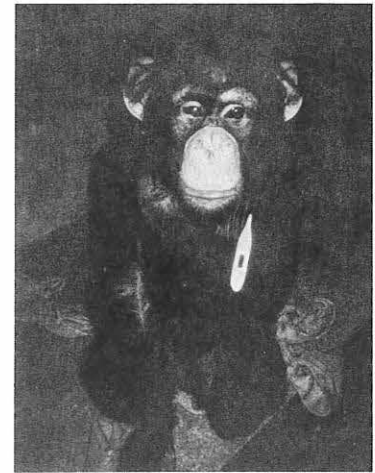
においを嗅いだり触ったりしていました。そのうちにお母さんの横に座り赤ちゃんをあやし始めたのです。赤ちゃんは、とてもよろこんで、笑っていました。リッキーは日本平動物園にいる時、オランウータンの赤ちゃんと一緒に遊んでいた時のことを思い出していたのでしょうか。

§ 性格

リッキーの性格はやきもちやきで、ちょっと甘やかすと調子にのるところがあります。リッキーの隣にはキャンディーというメスのチンパンジーがいます。私がキャンディーの相手になって遊んでいると、リッキーはキャンディーに向かっておこり出すのです。知らん顔をしてキャンディーと遊んでいると声をあげておこり出します。次にリッキーの相手になってやるとやきもちの反動でとても甘えてきます。お腹を触ってやると仰向けになってあまえたり、私の膝の上に乗ったりしてきます。人間の子供もこんなものではないのでしょうか。しかし、いつの日か、こんなふうには遊べなくなる日がやって来るでしょう。成長するにしたがって、自己主張が強くなって来るからです。野生の目覚めとでもいうのでしょうか。ましてリッキーはオスです。リッキーにとって飼育係は親であると同時にボスの座をねらってくるでしょう。その時こそリッキーにボスの座をゆずって新しいチンパンジー舎のボスになってもらわなくてはなりません。

こんなことがありました。いつもリッキーが愛用しているタオルをキャンディーが取ってしまったの

です。リッキーは戸をたたいたり、大声をあげておこっていました。数日たつてもやっぱりおこっているのです。キャンディーからタオルをとりかえてリッキーに返してやると、今度は私に対してとてもおこりました。リッキーは「そんなキャンディーが触ったものいらん。キャンディーのにおいのついたおまえなんかきらいや」とでも言っているのか、寢室に入っても天井にぶら下がったまま近寄ろうとしません。別のタオルを差し出しても同じことでした。そんなことが2~3日続いたのですが、私もいつまでも甘やかすわけにもいかずとてもしかりました。それを機会にリッキーと私の親分子分の関係はもとにもどったのです。



神妙な顔で検温するリッキー

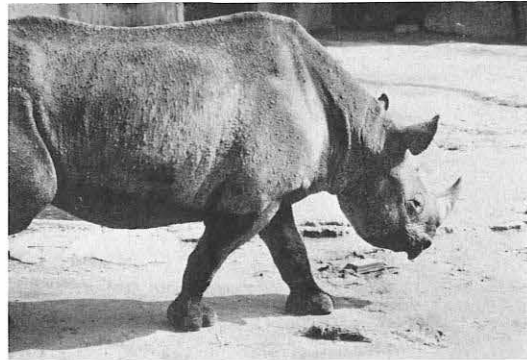
いつも思うのですが、最近のお母さん、お父さんは悪いことをした時に、他人の子供はもちろんのこと自分の子供さえ怒ることが少なくなったような気がします。これではほんとうの親子関係が無くなってしまふような気がします。チンパンジーの社会では自分の子供はもちろんのこと、他人の子供が悪い事をしてもしかります。でも、しっかりと子供達を見守っているのです。人間が忘れてしまったものが動物の社会ではしっかりと守られているような気がします。

§ これから

リッキーも3才を過ぎ、とてもやんちゃ盛りです。1年間リッキーの世話をしたことは怒ることの大切さ、そのタイミングの難しさです。何か悪い事を考え付き、実行に移す瞬間を見てしからなければなりません。実行してからでは遅いのです。こんなことを繰り返していますが、いつの日か、私の手の届かないオリをへだてた関係になってしまうことでしょう。しかし、「三つ子の魂百まで」と言う諺のように、いつまでも友達としていければいいと思っています。そして、リッキーの二世の誕生をたのしみにしています。

(飼育課：芝野 利夫)

— サイのニキビ? —



クロサイの14歳になる“さっちゃん”は、まもなく3歳になろうとしているわんぱく坊主“さい太”のお母さんです。人でいう“ニキビ”の出る年頃でもないと思いますが、今年に入ってから、顔だけでなく全身に、ニキビ様の吹出物ができはじめました。これをつぶしてみると、中から白っぽい透明感のある膿が出てきました。この膿の細菌検査では、動物の皮ふにはたいい付着している皮膚ブドウ球菌だけが分離できました。また、ウイルスの検査もしましたが、何も確認できませんでした。この菌、病原性はあまりないというものの、時に心内膜炎などを起こした例もあるということで、放置できない状態ではありました。

2月も終わりに近づいた26日夕方、運動場から寝室に入った“さっちゃん”はドスンと腰をおろしたまま動こうとしません。呼吸も少々しんどそうです。いつもなら、用意された餌にすぐにとびつくのにこれは大変なことです。感染予防のため、注射用ピストルを使ってさっそく抗生物質を注射することにしました。ピストルを用いるのは注射する時、じっとしてい

くれないこと、また、ピストル程の威力がないとサイの皮ふは特に堅いため注射ははね返されてしまうという理由からです。

ピストルの衝激で、“さっちゃん”はとび起きました。また、食欲も出てきたのか、餌を少しずつ食べはじめました。翌日には、いつもと変わらない状態になりましたが、こんなことが起きたのも、あの皮ふにできた吹出物と関係があるのかも知れません。ですから、注射は続けることにしました。毎日朝夕2回、10mlずつおしりや大腿の筋肉に注射しました。この注射のせい、うしろ足の歩き方が次第にぎこちなくなり出したので、注射は6日目の朝で打ち切り、夕方からは、薬は餌に混ぜて与えることにしました。幸い、食欲は十分あり、薬も気にせず食べてくれたので安心しました。しかし、実をいうと、この投薬法も問題がないわけではありません。薬を嫌うあまり、薬だけでなく、今まで食べていた餌まで食べなくなることがあるので、むやみにとれる方法ではないのです。薬を食べさせるために、皮ふにも直接効果のある薬を塗った方がよいだろう、ということで抗生物質の軟膏を考えましたが、ごく一部の化膿巣にしか塗れないため、消毒薬を噴霧器を用いて全身にスプレーすることにしました。これによってふやけた、古く角質化した皮ふとともに化膿巣の吹出物を“さっちゃん”のすきのみては少しずつ落としていきました。すると次第にクロサイの正常な皮ふがあらわれてきました。そして5月にはすっかりよくなりました。この吹出物は、恐らく、冬期の空気乾燥によってできた皮ふのヒビ割れから、細菌が感染したのだらうと思われそうですが、そこには3年近くにわたる育児の疲れがこのような形であらわれたのかも分かりません。(飼育課：森本委利)

第12回天王寺動物園サマースクールのお知らせ

夏休みの子供たちのために動物園で動物の観察や飼育係の仕事を見学し動物の勉強をします。対象は小学生(4・5・6年)のみです。次のつごうのよい組を1つえらんで下さい。

日時 第1組 7月26・27日
第2組 7月28・29日
第3組 7月31・8月1日
第4組 8月2・3日

参加資格：小学校4・5・6年生、保護者の同意があつて動物園まで毎日通える者、定員は各組70名。

申し込み：6月30日までに、往復ハガキで往信ハガキに①サマースクール第〇組に参加希望、②住所・電

話番号、③氏名、年齢、性別、④学校名、学年、⑤保護者氏名を記入し、返信用ハガキのおもてに自分の住所・氏名を記入。ハガキは1通のみ記入。

申し込み先：〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 大阪市天王寺動物園

参加者決定：7月1日に抽選し、結果を連絡します。
参加経費：1人1,000円(テキスト・参加章・写真・修了証などの費用)

その他：保護者の参加はできません。送迎だけにして下さい。もし本人が参加できなくなったときは、連絡して下さい。

§ オランウータン出産!!

4月27日、オランウータンの“サツキ”が出産しました。“サツキ”にとっては2度目のおめでたですが、前回は育児に失敗しているため、今回も出産後観察を続けました。しかし、哺乳を全くしませんでしたので、生後50時間を経過した4月29日から人工哺育に切りかえました。赤ちゃんはオスで、当初の体重は2,000gでしたがその後5日間は減少しました。しかし哺乳量も200ccから400ccを上まわるようになり、

生後18日目の5月15日には2,300gまで増加し、順調に成育しています。現在、担当者がつきっきりで、1日6~7回の哺乳を続けています。



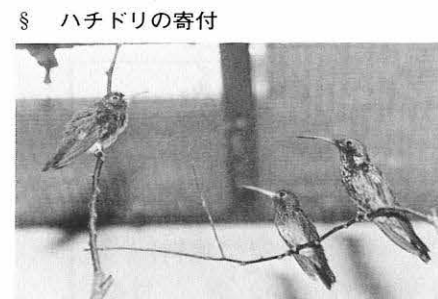
§ ワライカワセミのふ化
5月10日、1羽のワライカワセミがふ化しました。4月13日から17日の間に3卵産卵し、親鳥が抱き続けてきたもので、1羽のみがふ化しました。

ヒナは巣箱の中におり、まだ目も開いていないようですが、「ピーピー」と元気な鳴き声が聞かれ、親鳥もコオロギなどの餌をしきりに運んでいます。

今回の両親は、メスが1979年に、オスが1981年に共にオーストラリアのメルボルン動物園から来園したものです。来園時から産卵はみられたのですが、ふ化したのは今回が初めてのことで、巣立ちには1ヶ月近くかかると思われまますのでこの“なきごえ”が発行されるころにはヒナの姿をご覧いただけるかもしれません。

§ ハチドリへの寄付
ハチドリ10羽が、三菱電機株式会社関西支社で来園

しました。来園したハチドリはアオミミハチドリをはじめとする5種10羽で、5月20日から小鳥の家で



ハチドリ10羽が、三菱電機株式会社関西支社で来園

現在の飼育動物数

(1986年4月30日現在)

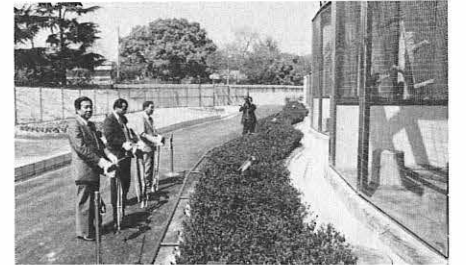
哺乳類	13目	110種	423点
鳥類	19目	177種	583点
爬虫類	3目	320種	65点
計	35目	320種	1,071点

一般公開しています。

ハチドリは、南北アメリカに分布するアマツバメ目の小さな鳥で、ハチのように停止飛行しながら花の蜜を吸うことで知られています。飼育のむずかしい鳥ですが人工の蜜を餌に順調に飼育しています。

§ サル舎・ヒビ舎オープン

昨年12月から建設を進めていたサル舎・ヒビ舎が完成し、



4月27日にオープンセレモニーを行ないました。総工費156,000,000円で、ヒビ舎については宝くじ協会から50,000,000円の寄付をいただき建設しました。

シシオザルをはじめとする14種36頭のサルを展示した新しい動物舎は、ステンレス金網を使用し、雨天通路側もガラス張りにしたため、従来のものよりたいへん見やすくなりました。

§ 春の動物園まつり開催

恒例の春の動物園まつりが4月27日から5月5日までの日曜、祝日に開催されました。ステージではボランティアの皆さんによる動物クイズや紙しばい、幼稚園児のお遊戯、佐保女子短期大学の皆さんによる人形劇が行なわれました。また、園内4ヶ所ではボランティアの皆さんによる動物クイズが行なわれ、当園獣医師による動物相談も行なわれました。

展示館では、「繁殖賞の動物達」展と題して、日本で初めて当園で誕生した動物たちの写真パネルの展示を行ないました。

また、期間中に投票を受け付けた動物の人気投票は、応募総数2844票で、ベスト10は次のゾウ、キリン、ペンギン、ライオン、トラ、サル、ゴリラ、アシカ、クマ、ホッキョクグマでした。

● お知らせ

動物のお話とスライドの会

6月15日(日) チンパンジー“リッキー”の一年
7月13日(日) 大阪の野生動物
8月17日(日) カメレオンと爬虫類の話
時間：午後1時~2時
於：北園レクチャーラーム



ゆとり満喫、信頼のカード。

ショッピングから海外旅行まで、
1枚のカードでワイドにご利用いただけます。
近鉄がDCおよびVISAと提携した便利な新カード。

近鉄グループカード **KIPS**
(キップス)

◎国内・海外のDC加盟店すべてに通用。
◎近鉄百貨店グループをはじめ、都ホテルチェーンなどでの
ご利用にはいろいろな特典が。

近鉄百貨店

お問合せとお申込みは 各店クレジットセンターへ

●アベノ店7階●上本町店10階●東大阪店本館●奈良店4階●西京都店1階
(京都ファミリー)

ひかりのくに

監修・阪口浩平
指導・宮武頼夫

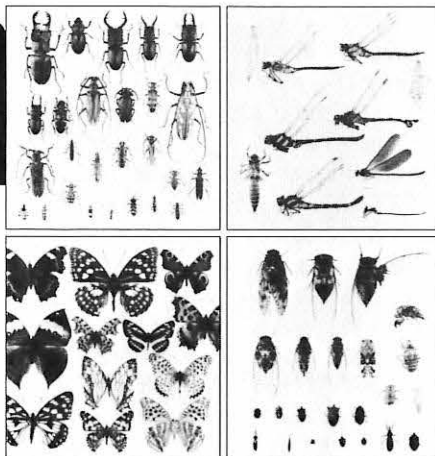
●オールカラー

むし

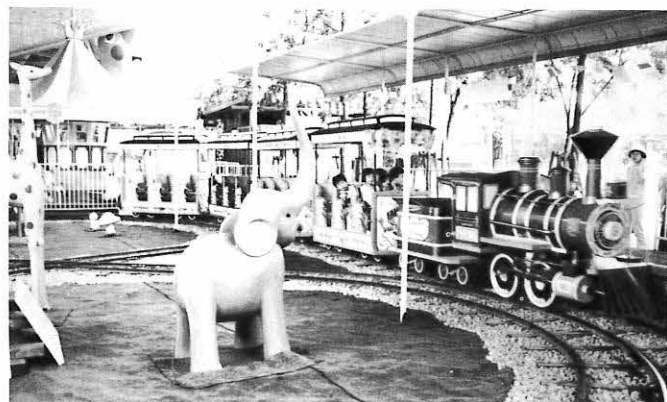
くらしとかいかた

今まで、気にもとめなかつた自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。

きつとすばらしいことに出会えるはずだ。



たのしいのりものが待っています。



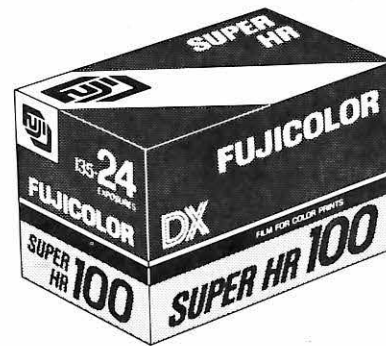
1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
……1割引

久竹娛樂株式会社
TEL (06) 541-3112

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

いま、フィルムは 頭脳をもった。



高画質時代をリードする

はるかに美しく

フジカラー SUPER HR



- 貸出品目/ビデオ「動物園へ行こう」
①巻・20分(10本常備)
- 対象/保育園、幼稚園、小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し、郵送料450円は必要)
- 申込先/当協会まで、電話かハガキでお申し込み下さい。

動物観察の手引に

天王寺動物園 ガイドブック

のご購読をおすすめします。
(1冊¥450)園内各売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会

〒543/大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

動物文学会主宰 平岩米吉著

新刊

猫の歴史と奇話

(定価・2600円)
A5判・260頁
口絵挿画・113図

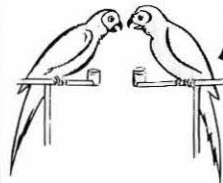
猫に関する古今東西の科学と文献を網羅し、しかも平易な文章で綴った猫の宝典。著者の三十余年にわたる収集研鑽の成果、ここに結実。

☆学術書でありながら、推理もののように愉しく読める猫の本
☆架空の伝説は別に、猫の珍しい実話400余を収載

主な目次

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 第一章 猫の歴史
欧州は古代エジプト、日本は宇多天皇から近世まで | 第二章 猫股伝説
老猫化けてさまざまな怪異をなす |
| 第三章 猫の報恩談
蛇を咬んだり、金を運んだりする | 第四章 野性猫の存在
裏日本の山猫、離島の山猫、鬱陵島の猫の渡米など |
| 第五章 猫の奇話(上)
長命、多産、三毛猫などの形態の奇話 | 第六章 猫の奇話(中)
長距離の帰家記録や鼠を育てるなど不思議な行動 |
| 第七章 猫の奇話(下)
マタタビを娯薬とする奇妙な習性など | 第八章 益獣としての猫
あらゆる角度から猫の生態と効用を探究 |

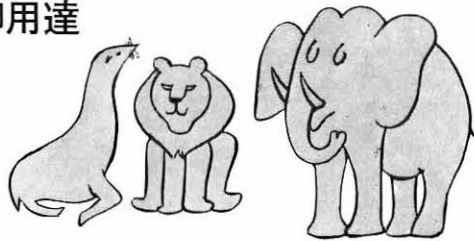
発行 動物文学会 〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2 電話(03)717-1659・振替東京5-9800
発売 (株)池田書店 東京都新宿区弁天町43番地 振替・東京4-165425



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

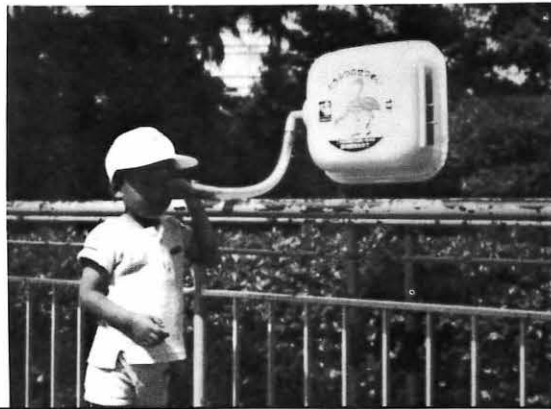
- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円



有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号 電話(078)221-8195(代)
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数ヵ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での お食事、ご休憩は

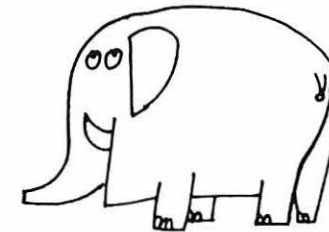
大阪市天王寺動物園内

中央売店

☎(06)771-0973



天王寺動物園内

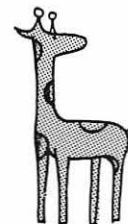


南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話(06)771-7110番

園内でのお写真は…
動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して
おりますのでご説明
に伺いました際は、
よろしくお願い致します。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444

新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト
の名コンビ

自然の
おいしさ



雪印ヨーグル

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

ペットを飼っている人にも飼えない人にもこの1冊

ペット大図鑑

あらゆるペットの飼い方、殖やし方、
治療法がひと目でわかります。

1部/犬・猫など 2部/リス・アライグマなどの小動物
3部/金魚・熱帯魚・海辺の生きもの 4部/洋鳥・和鳥・鳩など
5部/は虫類や昆虫など、めずらしい生きもの 巻末/ペットの便利情報ガイド

総監修 / 中川道朗 (大阪市天王寺動物園協会専務理事)

監修 / 浦東信夫 / 榊原安昭 / 内田 至
石原重厚 編修協力 / 宮武頼夫

特別
価格 **2,950円**
(定価3,300円) ※送料無料

同封の専用紙または郵便局の振替用紙にて
お申込みください。振替口座 / 大阪5-98163

(株)グリーンアド・コミニティ
〒550 大阪市西区西本町3-1-46 TEL. (06) 531-0415

好評発売中



サイズ **AB判** (25.7×21cm)
カラー **160** ページ・全 **400** ページ

なきごえ 昭和61年6月10日発行 (毎月1回10日発行) 第22巻 第6号 (通巻250号)

編集 / 大阪市天王寺動物園

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部) 1,100円(送料共)

編集委員

(土井良彦 / 伊東重朗 / 藤野勝吉 / 榊本 勲 / 中川哲男 / 前田豊彦 / 宮下 実 / 長瀬健二郎 / 榊原安昭 / 森本委利)
(大野尊信 / 山下奉之 / 農本武志 / 野口秀高 / 早川 篤 / 藪野幸司 / 堀 弘 / 大川光雄)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

振替口座 大阪 37823